

▶ 勲記・勲章を前に喜びの松本氏



保護司の松本秀一氏 瑞寶雙光章を受章

昭和55年から現在に至るまで、長年にわたり保護司として活躍されている松本秀一氏(神崎神宿)が、平成19年11月3日付けで瑞寶雙光章を受章されました。

保護司の活動は、罪を犯した人や非行に走った人たちの立ち直りの援助や助言を行うなど、更正保護の重要な役割を担っています。

松本氏は、「常に相手の立場になって考え、いろいろな話をしながら信頼関係を築き、対象者が社会復帰した時が一番うれしいです。」と受章の喜びを話されました。受章おめでとうございます。

芸術の秋を満喫!!

～第36回神崎町文化祭～

町をあげての文化・芸術の祭典「第36回神崎町文化祭」が10月25日～11月4日までの11日間、神崎ふれあいプラザを会場として行われました。

日頃からサークル活動などで熱心に取り組んでいる皆さんの作品展覧会・音楽会・芸能発表会・茶道会が催され、大勢の人が優れた芸術文化に接しました。

音楽会や発表会では熱唱・熱演が披露され、作品展覧会では力作ぞろいの作品が掲げられ、茶道会では一服のお茶を楽しむことができました。各種展示や発表を見ながら、「私も始めてみようかな」と思った方も多いことでしょう!



多彩な芸能がたくさん披露された芸能発表会

▶ 展示された数々の
素晴らしい作品を鑑賞



▶ 茶道のたしなみを体験
(茶道会)



▶ 音楽会で心に響く合唱を披露する
神崎小学校(上)と米沢小学校

